

公益社団法人 NEXT VISION
平成 27 年度事業報告書
(平成 27 年 8 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

I. 実施事業

1. 視覚障害者のリハビリテーションに対する支援事業（公益目的事業①）

1) 「ロービジョンの集い」の開催

①「見えない・見えにくい子供さんを持つ親の集い」

日時：平成 27 年 8 月 13 日（火）10:00～12:00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：9 名（教育関係者 1 名、眼科医 2 名、歩行訓練士 1 名、視能訓練士 3 名、遺伝カウンセラー 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：15 名（ロービジョン者 6 名、患者家族 6 名、その他 3 名）

内容：広島大学大学院 氏間和仁先生より下記の項目について話を聞き、参加者（ロービジョン者と家族）と有識者、支援者でディスカッション、アドバイス、情報提供等が実施された。

- ・進路・進学について
- ・タブレット、PC などの機器について
- ・盲学校・特別支援学校について
- ・小学校の学習方法について
- ・見え方について
- ・身体障害者手帳取得、年金について

②「家事や趣味を楽しむ集い」

日時：平成 27 年 9 月 29 日（火）14:00～16:00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：3 名（歩行訓練士 1 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：12 名（ロービジョン者 4 名、福祉関係者 2 名、医療関係者 2 名、その他 4 名）

内容：下記項目について参加者（ロービジョン者）の課題認識や体験談が語られ、有識者を含めたディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・趣味について
- ・便利な道具と工夫について
- ・家事・調理の工夫について

- ・おしゃれについて
- ・情報収集について

③「おでかけ・日本ライトハウス展」

日時：平成 27 年 10 月 18 日（日）10：00～12：00

場所：難波御堂筋ビルディング 7F ホール

有識者：2 名（視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：7 名（ロービジョン者 5 名、その他 2 名）

内容：①機器展示見学と体験

- ・ウェアラブルカメラと外出支援機器体験
- ・モバイル端末説明会、体験

②先端医療センター病院眼科医長 平見恭彦先生講演会

- ・iPS 細胞を使った再生医療（臨床研究）について
- ・加齢黄斑変性について
- ・神戸アイセンターについて

③情報提供

- ・今後の臨床研究の予定について

④「人生を語り、楽しむ集い」

日時：平成 27 年 11 月 24 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：3 名（歩行訓練士 1 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：18 名（ロービジョン者 7 名、その家族 3 名、福祉関係者 2 名、その他 6 名）

内容：下記の項目について、参加者（ロービジョン者）の課題認識や体験談が語られ、

有識者を含めたディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・精神的ケアについて
- ・便利な道具について
- ・外出について
- ・白杖について
- ・日常生活の工夫について
- ・白内障手術について

⑤「いでんのおはなし」

日時：平成 27 年 12 月 8 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：4 名（歩行訓練士 1 名、遺伝カウンセラー 1 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士

1名)

参加者：10名（ロービジョン者の家族3名、患者家族1名、福祉関係者2名、その他4名）

内容：遺伝カウンセラーより遺伝についての話を聞き、それについてのディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・遺伝に関する不安の解消
- ・遺伝子について知ることのデメリット・リスクについて
- ・遺伝と遺伝子について
- ・遺伝カウンセリングについて
- ・遺伝や見え方について
- ・生活の工夫や趣味について

⑥シンポジウム「神戸発・未来型医療とロービジョンケア」

平成28年1月31日（日）13:00～16:00

場所：臨床研究情報センター

参加者：214名（ロービジョン者、家族、眼科医、歩行訓練士、視能訓練士、福祉関係者など）

内 容：

第1部：講演「神戸発・未来型医療とロービジョンケア」

挨拶 公益社団法人NEXT VISION 理事長 三宅養三

講 演 公益社団法人NEXT VISION 設立発起人 高橋政代

公益社団法人NEXT VISION 三宅 琢

第2部：パネルディスカッション

①視覚障害者の就労について考える

「みんなで考えよう！どうしたら働くか、雇用できるか、社会はどうあるべきか」

（以下 敬称略）

コーディネーター：堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター 原田敦史

パネラー：神戸市障害者更生相談所 所長 横原伴子

神戸市立盲学校 進路指導部長 古川民夫

神戸視力障害センター 支援課主任生活支援専門職 木村宏輝

社会福祉法人日本ライトハウス視覚障害リハビリテーションセンター 所長 津田 諭

認定特定非営利活動法人 タートル 理事 湯川仁康

②視覚障害者の暮らしについて考える

「みんなで考えよう！安全・安心・便利なこと、もの、まち」

コーディネーター：社会福祉法人日本ライトハウス 情報文化センター 岡田 弥

パネラー：日本網膜色素変性症協会（JRPS）兵庫県支部 副支部長 伊藤節代

きんきビジョンサポート（KVS）代表代行 竹田幸代

神戸アイライト協会 理事長 森 一成

きららの会 石川佳子

山縣眼科医院 院長 山縣祥隆

⑦「見えない見えにくい子どもさんを持つ親の集い」

日時：平成 28 年 2 月 23 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：4 名（歩行訓練士 1 名、視能訓練士 1 名、遺伝カウンセラー 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：11 名（患者家族（親）6 名、福祉関係者 1 名、その他 4 名）

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・障害の受容について
- ・学校生活について
- ・生活の工夫について
- ・情報収集について

⑧「仕事や家族のことを考える集い」

日時：平成 28 年 3 月 29 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：7 名（眼科医 2 名、歩行訓練士 2 名、視能訓練士 1 名、遺伝カウンセラー 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：20 名（ロービジョン者 13 名、ガイドヘルパー 3 名、福祉関係者 1 名、その他 3 名）

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・網膜色素変性と白内障について
- ・網膜によることについて
- ・脳のはたらきについて
- ・視覚障害者におすすめの仕事について
- ・仲間づくりについて
- ・社会資源について
- ・生命保険について
- ・治療研究について
- ・音声パソコンとタブレット端末について

⑨ 「おでかけ・神戸アイライト協会」

日時：平成 28 年 4 月 15 日（火）14：00～16：00

場所：神戸アイライト協会

有識者：12 名（眼科医 2 名、歩行訓練士 2 名、福祉関係者 4 名、視能訓練士 2 名、遺伝カウンセラー 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：7 名（ロビジョン者 4 名、その家族 2 名、ガイドヘルパー 1 名）

内容：神戸アイライト協会の施設見学及び支援内容・サービスについて話を聞き、下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・ロビジョンルーム見学と説明
- ・相談事業について
- ・歩行訓練・訪問指導について
- ・音声パソコン・タブレット端末について
- ・参加できるイベント・講習会について
- ・白杖について

⑩ 「こころとからだの健康を考える集い」

日時：平成 28 年 5 月 31 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：9 名（眼科医 1 名、歩行訓練士 2 名、視能訓練士 2 名、遺伝カウンセラー 1 名、社会福祉士 3 名）

参加者：11 名（ロビジョン者 7 名、その家族 1 名、福祉関係者 1 名、その他 2 名）

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・白杖と単独歩行について
- ・仕事と支援学校について
- ・患者会、支援グループについて
- ・情報収集について（ラジオ番組）
- ・家族の理解と関係について
- ・笑顔になる方法について
- ・健康体操（腰痛予防）

⑪ 「おでかけ・神戸視力障害センター」

日時：平成 28 年 6 月 24 日（金）10：00～12：00

場所：神戸視力障害センター

有識者：9 名（施設担当者 4 名、歩行訓練士 1 名、視能訓練士 2 名、遺伝カウンセラー

1名、社会福祉士1名)

参加者：9名（ロービジョン者5名、患者家族4名）

内容：施設見学及び支援内容・サービスについて話を聞き、参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等を行った。

- ・臨床実習見学
- ・施設見学（実技室、パソコン訓練室、日常訓練室、調理実習室、ロービジョン訓練室、宿舎、食堂、図書室、進路支援相談室など）
- ・質疑応答
- ・個別相談

⑫「将来の夢や進路を考える集い」

日時：平成28年7月26日（火）14:00～16:00

場所：先端医療センター 臨床棟4F会議室2

有識者：6名（眼科医1名、歩行訓練士1名、パソコン講師1名、視能訓練士1名、遺伝カウンセラー1名、社会福祉士1名）

参加者：8名（ロービジョン者6名、患者家族1名、ガイドヘルパー1名）

内容：参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等を実施された。

- ・視覚障害者ならではの資格取得・職業について
- ・資格障害者が学べる学校について
- ・日常生活訓練について
- ・視覚障害があってもできるスポーツ・趣味について
- ・遮光レンズ、偏光レンズについて

平成27年度（全12回開催）総参加者数：410名

II. 視覚障害者の本当の姿を世の中に広く知ってもらうためのコンテスト事業（公益目的事業②）

今年度はコンテスト開催に先行して isee!運動のHPを立ち上げた。

<http://isee-movement.org/> （平成28年2月1日公開）

また、isee!WorkingAwards 特設ページ立ち上げ、募集開始（平成28年4月15日公開）

<http://isee-movement.org/contest/purpose>

視覚障害者の就労に関する事例とアイデアを募集する isee! Working Awards（応募期間：平成28年4月15日～9月30日）は「isee! "Working Awards"」は「就労」に焦点をあて、視覚障害者（見えない、見えにくい人）がどのように働いているのか【事

例】、また、どうすれば働くのか、あるいはどんな働きができるか【アイデア】を募集し、【事例】【アイデア】を通じて視覚障害者だけでなく、社会に広く認知されることで視覚障害者の社会復帰、ひいては社会の戦力になることを目的としている。

12月に受賞者の発表と授与式を開催。合わせてHP等にも公開し、広く告知していく。

III. 法人運営

1. 理事会

	第3回	第4回	第5回
日程	平成 27 年 10 月 19 日	平成 28 年 6 月 13 日	平成 28 年 7 月 4 日
議題	決議事項 • 平成 26 年度（平成 26 年 12 月 24 日～平成 27 年 7 月 31 日）事業報告及び計算書類の承認 • 社員総会開催の承認 報告事項 • 職務の執行状況についての報告 • 変更認定申請の進捗状況と提出時期についての報告	決議事項 • 会員の入退会及び会費に関する規程、入会申込書の改定の承認 報告事項 • これまでの経緯・現時点の報告と 3 事業の位置づけについて再説明 • ロビジョンの集い実績報告、来期計画、有識者会議の開催説明 • コンテスト事業の進捗報告 • 神戸アイセンター建設の進捗報告 • 来期事業計画案（数値）についての説明	決議事項 • 平成 28 年度事業計画及び収支予算の承認 • 社員総会の招集と議案の承認 報告事項 • 職務の執行状況についての報告

2. 社員総会

	第3回	第4回	第5回	第6回
日程	平成27年10月19日	平成28年1月25日	平成28年6月13日	平成28年7月4日
議題	決議事項 • 平成26年度（平成26年12月24日～平成27年7月31日）事業報告及び計算書類の承認 報告事項 • 平成26年度（平成26年12月24日～平成27年7月31日）の事業報告	• 理事の辞任に伴う後任者3名選任の承認 • 監事の辞任に伴う後任者1名選任の承認	決議事項 • 会員の入退会及び会費に関する規程、入会申込書の改定の承認 報告事項 •これまでの経緯・現時点の報告と3事業の位置づけについて再説明 •ロービジョンの集い実績報告、来期計画、有識者会議の開催説明 •コンテスト事業の進捗報告 •神戸アイセンター建設の進捗報告 •来期事業計画案（数値）についての説明	報告事項 •平成28年度事業計画及び収支予算の報告